

【第8次青森県保健医療計画（がん対策）の進捗状況及び評価について】への御意見

意見・質問事項等	対応(理由等)
HPVは子宮頸がんの原因になることが明記（厚生労働省のHPにも）されており（https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/index.html）、HPVワクチンの定期接種をがんの一次予防に組み入れていただけないでしょうか。目標値は対象年齢の女子の100%ですが、他国の状況も踏まえ目標値は議論が必要と思います。	御意見として承ります。 （他委員の意見を踏まえた上で次期計画等に反映するかどうか検討。）
青森県がん情報サービスへのアクセス数減少について、これはすぐにでも取り組めることではないでしょうか？県の広報紙などに取り上げるなど、がん患者以外の多くの方に興味を持ってもらい、アクセスしたくなる工夫を実践して頂きたい。	御意見として承ります。 なお、青森県がん情報サービスについてはデータ更新が滞っている等、課題があることから、運営方針を見直し、データ更新がしやすいようにリニューアルすることを検討しています。
一次予防と在宅療養支援対策の重要度が高いと考えます。 ①一次予防対策においては、広報活動の工夫に加えより県民の生活にコミットメントした活動でなければ効果が期待できにくいと考えます。 そのためには、保健師の専門性をもっと活用すべきと考えます。 ※保健師業務のあり方（事務業務のタスクシフト）の再考が必要と考えます。 ②療養支援においては、がん診療拠点病院におけるがん関係認定看護師の数の増加（アウトプットA）となっており、あくまでも病院内を想定していますが。病院というより、今後は在宅医療の中で活躍できる訪問看護訪問特定看護師の確保が不可欠と考えます。就労支援・緩和ケア・看取り、そしてこれらの意思決定を支えるACPへの関わりなどが今後さらに在宅で求められると考えます。このような視点がアウトプットに上がり、課題や取り組みの方向性でも述べられるべきと考えます。 在宅医療にかかわるステークホルダーの特定看護師に対する理解が進んでいないように思います。	御意見として承ります。 （他委員の意見を踏まえた上で次期計画等に反映するかどうか検討。）

【第8次青森県保健医療計画（がん対策）の進捗状況及び評価について】への御意見

意見・質問事項等	対応(理由等)
がん医療の充実の目標項目にがん関係認定看護師数があげられています が、がん関係医師（専門医）の数が項目にないのはどうしてでしょうか。 医師は緩和ケア研修終了したかどうかしか評価されていないようです。	御意見として承ります。 （他委員の意見を踏まえた上で次期計画等に反映 するかどうか検討。）
「目標とすべき医療機能の姿」に”がんゲノム医療”の話があり、第7 次にはなかった文言かと思えます。ゲノムとなると遺伝カウンセラーをど うするか、とか、incidental finding(遺伝子診断で偶発的に病気の遺伝 子がみつかること)をどうするかなど、遺伝科との連携も視野に入ってく ると思われれます。今回の計画にあえて入れたのは何か理由があるのでは うか。	第7次計画の時点ではがんゲノム医療の検討状 況だったものが、第8次時点では国指針が策定さ れ、医療体制が整備されたこと等により追記した ものです。 今後は、国の検討状況や取組を踏まえた上で進 めていく予定です。

【第7次青森県保健医療計画（がん対策）の評価について】への御意見

意見・質問事項等

成人の喫煙率が男女ともに悪化しており、残念に思う。喫煙はがん発症の原因とされており、その情報が広く認知されていないのも一因ではないだろうか？がん情報サービスだけでなく、県の広報などを使って繰り返し情報発信をして頂きたい。

胃がん検診の精度管理について、判定が正しく行われているのか評価される必要がある。例えば、一部の住民健診において胃がん検診の読影がダブルチェックになっていない場合がある。また読影医、精密検査実施医が消化器系の専門医でない場合も見受けられる。

つい最近まで藤崎町は胃のX線検診がセンモニを持たない医師のシングルチェックであったため、要精検率が25%にもかかわらず発見胃がんゼロという状況であった。

自治体から胃X線検診を請け負っている機関について、調査が望まれる。読影医ごとの第1読影と第2読影での読影数、要精査率を提出させると概要が分かる。精度自体は期間ごとに発見胃がんの数と進行度を提出させるとよい。

対応(理由等)

県の広報について、今年度は、禁煙週間を広報するためアスパムのライトアップや、世界禁煙デーの広報のため青森市と協力して街頭活動を実施し、また、Youtube等のSNSで、受動喫煙対策に係る広報を実施しました。

この御意見に関しては、生活習慣病健診管理指導者協議会の課題とさせていただきます。